

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ①		付属語 ①
組番	氏名	
		/ 10

一次の(1)～(6)の文を、例にならって文節に区切り、助動詞に線を引  
きましよう。 【完答 各一点】

〈例〉 これから／集会を／始めます。

- (1) ロボットに字を書かせる実験を行う。
- (2) 遠くに住む祖父母に会いたいと思う。
- (3) 植物が育たない原因を突き止める。
- (4) 問題の答えを一緒に確かめよう。
- (5) あの男性は有名な建物を設計したらしい。
- (6) 二度と弱音は言うまいと心に誓う。

二次の(1)～(4)の——線部と意味・用法が同じものを、ア～エから  
一つ選んで、記号に○を付けましよう。 【各一点】

(1) 明日は休日なので、ゆっくり寝られると思った。

ア お客様が来られる。 イ 自分で着物を着られる。

ウ 友達に助けられる。 エ 風が冷たく感じられる。

(2) 彼女は猫のイラストが描かれた筆箱を買う。

ア 高層ビルが完成した。 イ 出発は明日でしたね。

ウ 昨日は早く寝た。 エ 本が入ったかばんを持つ。

(3) 来年は、この会場で大きな演奏会が行われるそう。

ア 彼が優勝したそう。 イ 今夜は徹夜になりそう。

ウ 雨が降りそう。 エ その本は難しそう。

(4) 降り積もった雪がまるで宝石のよう。

ア 雨はやんだよう。 イ その風景は絵画のよう。

ウ 彼は来ないよう。 エ みんな満足したよう。

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ②		付属語②
組番	氏名	
		/
		10

一次の(1)～(6)の文を、例にならって文節に区切り、助詞に線を引きましょう。  
【完答 各一点】

〈例〉 ノートにノ／課題をノ／まとめる。

- (1) 選手がグラウンドに並んだ。
- (2) 消しゴムなど、新しい文房具がほしい。
- (3) 次こそうまく演奏したい。
- (4) 雨が上がったので、傘を閉じた。
- (5) 海が光っているね。
- (6) くじけそうになったが、やり遂げた。

二次の(1)～(4)の——線部と意味・用法が同じものを、ア～エから一つ選んで、記号に○を付けましょう。  
【各一点】

(1) 旅行に行こうと、計画を立てる。

ア 私と妹は勉強する。 イ 協力すると仕事はかどる。  
ウ 兄が活躍したと聞く。 エ 彼は犬と散歩をする。

(2) 私の育てた花が、色とりどりに咲いている。

ア 明日の天気心配だ。 イ 彼の話す内容に驚いた。  
ウ 彼は走るのが得意だ。 エ 休日は何をしているの。

(3) 大会まで時間がないから、一生懸命練習しよう。

ア 父から話を聞く。 イ 流木から芸術作品を創る。  
ウ 学校から家に帰る。 エ 雨が降るから、外出しない。

(4) 渡り鳥が山の向こうに飛んでいく。

ア 涼しい風が吹いている。 イ 急いだが、間に合わなかった。  
ウ 昨日確認したのだが。 エ 課題は多いが、やってみよう。

中学校二年生 *単元確認テスト* 三学期 ③		話し言葉と書き言葉
組番	氏名	
		/
		10

一 次の文章は、「話し言葉」と「書き言葉」について述べています。( )  
 に、「音声」か「文字」のどちらかを書きましよう。 【各一点】

- ( ) によって伝えられる言葉を、話し言葉という。  
 ( ) によって伝えられる言葉を、書き言葉という。

二 次の(1)～(5)の文章について、話し言葉の特徴にはア、書き言葉の特徴にはイを書きましよう。 【各一点】

- (1) 目の前にいない相手にも情報を伝えることができる。  
 (2) その場にあるものや様子を指示する語句で示せる。  
 (3) 状況や相手に応じて、内容を省略できる。  
 (4) あいまいな表現では誤解が生じることがある。  
 (5) 念を押したり同意を求めたりする言葉が多い。

--	--	--	--	--

三 次の文章の —— 線部の話し言葉を、書き言葉に直しましよう。 【各一点】

- (1) 倉庫前に集まって。  
 (2) 新聞って、多くの情報が載っている。  
 (3) 提出物をチェックするんです。

--	--	--

